

科目名	歴史学ⅡA HistoryⅡA	科目コード	*0461
-----	-----------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年（プログラム2年）
担当教員	田中 聡（一般教育科）
単位数・区分	履修単位科目・1単位・選択
開講時期・時間数	前期，30時間【内訳：講義30】
教科書	なし
補助教材	プリント
参考書	鳥海靖著『日本の近代＝国民国家の形成・発展と挫折＝』（放送大学教育振興会）

【A. 科目の概要と関連性】

明治・大正・昭和の日本の歩みを概観し，21世紀を生きる日本人としての素養を培うことを目的とする。講義に衝撃映像をまじえて基本事項を解説する。

○関連する科目：世界史（1年次履修），日本史（2年次履修），歴史学Ⅰ（4年，選択），歴史学ⅡB（後期，選択）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育到達目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と，成績評価上の重み付け，各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
①明治・大正・昭和の日本の歩みを理解する	80%	(a1)
②授業で解説された事項について，意見や感想を持ち，それを表明することができる。	20%	(a1)

【C. 履修上の注意】

1・2年次に使用した世界史・日本史の教科書などで基本事項を整理しておくことが望ましい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（70%）【内訳：前期末70%】
- その他の試験（0%）
- レポート（0%）
- その他（30%）【コメントカードの提出】

【E. 授業計画・内容】

● 前期

週	内容	備考
1	歴史認識問題とは何か	
2	近代国家の形成—大日本帝国憲法の制定—	
3	日清戦争—どうしてそんなに朝鮮なのか—	
4	日露戦争をどのように評価するか	
5	「アジアの希望と失望」	ビデオ
6	第一次世界大戦と日本	
7	東と西の狭間で	
8	協調外交の展開	
9	満州事変から国際的孤立化へ	
10	「モボ・モガの時代から戦争へ」	ビデオ
11	日中戦争のはじまり	
12	太平洋戦争への道①	
13	太平洋戦争への道②	
14	太平洋戦争の展開	
—	前期末試験	試験時間：80分
15	「アメリカの敵 日本」	ビデオ